

レントゲン

Roentgen

Roentgen れんとげん

roentgen. 照射線量の旧単位。X線の発見者レントゲンの名に因んで名付けられた。放射線の通過により発生する電荷量を表わす単位で、1 レントゲン (R) は、標準状態 (0℃, 760mmHg) の乾燥空気 1 cm³中に発生する電荷量が 1 esuの場合と定義される。これをSI単位系で表わすと、空気 1 kg中に 2.58E-4クーロンのイオンを作るX線またはγ線の線量に相当する。

<登録年月>

1999年03月
